



西元和代

一般質問

問 コミュニティースクールの
こども園版を

答 しっかり取り組みたい

西元

他自治体の園で働いている町内在住の保育士もいる。他が真似できないほど突出した給与策を掲げ、お見合い番組で保育士のお嫁さんと呼ばればメリットも多いのでは。

また、週1〜2日のパート雇用・一般事務職の出勤等の雇用形態の工夫やコミュニティースクールのこども園版はどうか。

池田町長

様々な提案をいただいた。参考にする。

川上教育長

雇用については素晴らしい提言であるが即答はできない。慎重に検討する。コミュニティースクールのこども園版は名案であり名称もよい。しっかり取り組んでいきたい。



子ども自然体験の様子

西元

29年度を最終年度とする

問 新地域支援事業への
取り組みは
答 町全体でシンポジウムを
行うことが重要

新地域支援事業への移行で最も大切なのは、住民自身が地域の課題を見つけ支え合いによる生活支援をどう創り出すかである。最初に行政や関係機関で協議体を設置しては今迄と変わりなく発展しない。また、現段階で郷地区だけ取り組んでいる間は間に合わない。全体で取り組むべきでは。

池田町長

行政主導ではなく県立大学との連携の中、郷地区で課題を出しながら動いている。郷地区をモデルにして、今後いくつかの活性化団体の力を活かし普及していきたい。間に合わない可能性があるので、町内全体でシンポジウム等を行うことが重要である。